

1000NEXT VISION MAP

社名の由来

「1000」とは、夢や目標を達成するためには、一步一步積み重ねなくてはならない努力の数を表す。「NEXT」とは、関わる会社を次のレベルに上げる意志表示。株式会社1000NEXTは、自分たちが関わる会社の生産性を上げ、次のレベルアップにつながる支援を続けるために、努力を惜しまない会社である。

存在意義

MISSION

建築業界に、 タイムパフォーマンスを。

私たちは、建築業界にいるお客様の時間を省くことを目的とした事業を通じて、本業の生産性を高めることに貢献し、自由に使い方を選べる時間を作り出すことが使命。

守るべき価値観

VALUE

1000方良し

会社・お客様・世間の幸せを考える。そんな三方良しでは不十分。価値を提供することによって影響を受ける業界関係者、建物のオーナーや利用者、その家族に至るまで。1000方全ての人が幸せになる行動を、私たちは逆算し選択し続ける。

1000方を幸せにする14項目

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 01 良い建物が建つことから逆算して考える | 08 今のやり方を常に疑う |
| 02 自分が一番誠実である | 09 お客様に無駄な時間を過ごさせない |
| 03 結果をごまかさない | 10 無駄な会議をしない |
| 04 陰口を言わない | 11 困っている仲間には手を差し伸べる |
| 05 自分の意見を必ず持つ | 12 お客様の想いや背景に興味を持つ |
| 06 必要であれば、不都合なことも正直に伝える | 13 値下げをしない |
| 07 最速でレスポンスをする | 14 積極的に情報収集をする |

1000NEXTの判断基準

省く

avoid waste

- 01 目的のない時間(待ち時間)
- 02 やらなくていい仕事
- 03 意味のないルール
- 04 浪費しているコスト
- 05 ひとりで悩む時間

加える

add

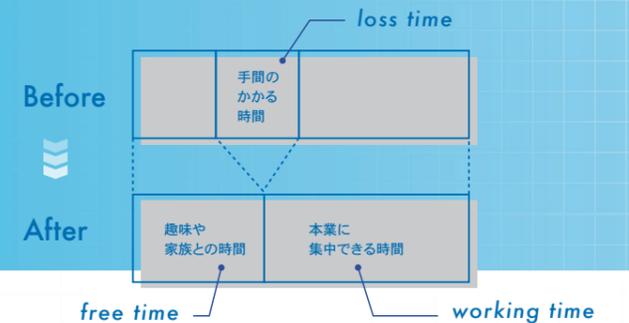
- 01 最先端の技術
- 02 根拠のある考え・知識
- 03 人のチカラ
- 04 集中できる時間
- 05 新しい設備

タイム パフォーマンス

※各2項目以上を満たすことが条件

時間を作る仕事が 1000NEXTの事業。

お客様が本業に力を注ぐことで仕事の生産性が高まる。生産性が高まることで、家族と過ごすことができる時間や趣味に没頭できる時間までも作り出す。



目指すべき姿

VISION

子どもが働きたくなる 建築業界をつくる。

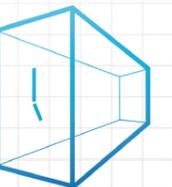
労働環境がよく、働きがいがある。そんな理由で若い人たちが集まってくる。そして、自分の子どもに就職を勧めたくなる。そんな建築業界をつくるために、抱えている課題に向き合い続けていく。

解決すべき建築業界の課題とは？

人材不足が原因で起きる時間不足が理由で、「大変そう」「キツそう」そんな声が若い人から上がり、働くことを敬遠されている。1000NEXTは、そんな建築業界の課題を解決するためにムダがあるものは「省く」。そして生産性が上がることを「加える」ことで業界のタイムパフォーマンスを高め続けていく。

1000NEXTのお客様とは？

つつい情が湧いてしまう人がお客様である。良い建物を建てたい。もっといい業界にしたい。建築業界の未来について前向きに熱く語る。そして1000NEXTのことを信じてくれる。だからこそつい情が湧いてしまい、少し無茶をしたとしても力になりたくなくなってしまう。



1000NEXT
TIME BUILD